

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C201216-M00850-1

製品名:銅 ポンプカラリメーター用試薬 COPPER2 946ml

作成日 2014 年 8 月 28 日

改訂日 2016 年 7 月 25 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製 品 名 : 銅 ポンプカラリメーター用試薬 COPPER2 946ml
 カタログ No : 201216
 品目コード : HACH3092
 会 社 名 : 東亜ディーケーケー株式会社
 住 所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担 当 部 門 : HACH 営業部
 電 話 番 号 : 04-2957-6152
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 引火性液体 区分 3
 健康有害性 急性毒性（経口） 区分外
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分 1
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分 1
 生殖細胞変異原性 区分外
 生殖毒性 区分 2
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 1（腎臓 全身毒性 中枢神経系）
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 2（呼吸器系）
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 3（気道刺激性）
 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分 2（肝臓 血管 脾臓）

（上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。）

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険有害性情報

危険
 引火性液体及び蒸気
 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 呼吸器への刺激のおそれ
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
 腎臓、全身毒性、中枢神経系の障害
 呼吸器系の障害のおそれ
 長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓、血管、脾臓の障害のおそれ

注意書き 安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。
 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C201216-M00850-1

製品名:銅 ポンプカラリメーター用試薬 COPPER2 946ml

応急措置	容器を密閉しておくこと。
	容器を接地すること。アースをとること。
	防爆型の電気機器、換気装置、照明機器等を使用すること。
	火花を発生させない工具を使用すること。
	静電気放電に対する予防措置を講ずること。
	ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
	ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。
	取扱い後はよく手を洗うこと。
	この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
	屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
保管	保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
	飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
	皮膚又は髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。
	吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
	眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。
	直ちに医師に連絡すること。
	気分が悪い時は、医師に連絡すること。
	気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
	特別な処置が必要である。
廃棄	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
	火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。
	容器を密閉した状態で換気の良い場所で保管すること。
保管	換気の良い冷所で保管すること。
	施錠して保管すること。
廃棄	冷水にて体積の3～5倍になるまで希釈し、硫酸やクエン酸のような酸でpH 6～8に調整する。冷水弁を全開にし、ゆっくりと薬剤を排水へ注ぎ流す。冷水を5分以上流し、系内を完全に洗浄する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

化学名又は一般名	水酸化カリウム	イソプロパノール	水	その他成分 ^(*)
含有量	<1.0 (w/v)%	10.0～20.0 (v/v)%	>95.0 (v/v)%	<1.0 (w/v)%
化学式又は構造式	KOH	(CH ₃) ₂ CHOH	H ₂ O	—
官報公示整理番号				
化審法	1-369	2-207	—	—
安衛法	—	2-8-319	—	—
CAS No	1310-58-3	67-63-0	7732-18-5	—

(*) その他成分とは、HACH 社が公表していない成分です。

4. 応急措置

眼に入った場合	：	直ちに流水で15分間よく洗い、医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	：	多量の水と石鹼でよく洗う。炎症が生じた場合は医師に連絡する。
飲み込んだ場合	：	無理に吐かせない。コップ1～2杯の水を与え、直ちに医師に連絡する。意識のない場合は口から何も与えない。
吸入した場合	：	特別な処置は不要。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C201216-M00850-1

製品名: 銅 ポンプカラリメーター用試薬 COPPER2 946ml

5. 火災時の措置

燃焼性	:	燃焼により有毒煙霧を生じる。
引火点	:	130°F ; 54.4°C
方法	:	密閉式
燃焼限界		
爆発下限	:	データなし
爆発上限	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
有害燃焼製品	:	酸化カリウム、一酸化炭素、二酸化炭素の有毒煙霧
火災/爆発の危険性	:	酸類と激しく反応するおそれあり。
静電放電	:	報告なし
機械的衝撃	:	報告なし
消火剤	:	周囲の火災状況に応じて適切な消火剤を使用する。
消火方法	:	消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。

6. 漏出時の措置

漏出対応通告	:	有害物質に関わる緊急時措置に適切な認定を受けた人のみにより漏出時の対応措置を講じること。
環境に対する注意事項	:	漏出物を非反応性の吸着剤にて吸収し、環境への流出を防ぐこと。
回収、中和	:	クエン酸やほう酸のような酸にて漏出物を覆い、スラリーを大きめのビーカーにすくい入れ、大過剰の水で希釈する。pHを下げるためには硫酸やクエン酸、上げるためにはソーダ灰や重炭酸ナトリウムを用い、pH 6～8に調整する。漏出場所は石鹼溶液で除染する。
避難措置	:	少量でも漏出した場合は漏出区域（半径4～5mまたは施設の緊急対応計画の指示する通り）から避難する。状況に応じて避難規模を拡大する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	:	眼、皮膚、衣服との接触を避ける。ミストや蒸気を吸い込まないように注意する。使用後は十分に洗浄する。本製品を使用する際は、一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
保管	:	熱から保護し、酸類から隔離する。
燃焼性分類	:	クラス II

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	:	近くに洗眼設備を設ける。本製品を使用する際は、一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
個人用保護具		
眼の保護	:	化学スプラッシュゴーグル
皮膚の保護	:	使い捨てラテックス手袋、白衣
呼吸器の保護	:	適切な換気
予防措置	:	眼、皮膚、衣服との接触を避ける。ミストや蒸気を吸い込まないように注意する。使用後は十分に洗浄する。熱から保護し、酸類/酸煙霧から隔離する。

9. 物理的及び化学的性質

形状	:	液体	臭い	:	データなし
色	:	淡黄色～無色	pH	:	12.6
分子量	:	該当せず			
蒸気圧	:	データなし			
蒸気密度（空気=1）	:	データなし			

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C201216-M00850-1

製品名: 銅 ポンプカラリメーター用試薬 COPPER2 946ml

沸点	: 96.1℃
融点	: 該当せず
比重/相対密度(水=1;空気=1)	: 0.980
蒸発速度(水=1)	: データなし
揮発性有機化合物含有量	: データなし
分配係数(n-オクタン/水)	: 該当せず
溶解度	
水	: 混和する
酸	: データなし
その他	: データなし
金属腐食性	
スチール	: 0.00 mm/yr; 0.00 in/yr
アルミニウム	: 0.00 mm/yr; 0.00 in/yr

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	: 適切な条件下にて安定である。
避けるべき条件	: 熱、蒸発
反応性/非共存性	: 強酸との接触により激しく反応するおそれあり。
危険有害な分解生成物	: 特になし
有害物質の重合	: 起こらない

11. 有害性情報

製品毒性データ

LD50	: 報告なし
LC50	: 報告なし
経皮毒性	: 報告なし
皮膚及び眼刺激性	: 水酸化カリウム: 皮膚ヒト 50mg/24H 重度、皮膚ウサギ 50mg/24H 重度、皮膚モルモット 50mg/24H 重度、眼ウサギ 1mg/24H 重度
変異原性	: 水酸化カリウム: 細胞遺伝学的分析 ラット 腹水腫瘍 1800mg/kg、細胞遺伝学的分析 ハムスター 卵巣 12mmol/l
生殖毒性	: 報告なし

成分毒性データ

水酸化ナトリウム: 経口ラット LD50=273mg/kg

12. 環境影響情報

製品環境影響情報	: 本製品に関しての環境影響データはない。
成分環境影響情報	: 本製品の成分に関しての環境影響データはない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 冷水にて体積の3～5倍になるまで希釈し、硫酸やクエン酸のような酸でpH 6～8に調整する。冷水弁を全開にし、ゆっくりと薬剤を排水へ注ぎ流す。冷水を5分以上流し、系内を完全に洗浄する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器・包装	: 容器は適切な溶媒で3回すすぎ、通常の廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報	: 該当せず
海上規制情報	: 船舶安全法、港則法に従う。
航空規制情報	: 航空法に従う。
国連番号	: 1993

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C201216-M00850-1

製品名:銅 ポンプカラリメーター用試薬 COPPER2 946ml

国連分類 : クラス 3 (引火性液体)
 容器等級 : III
 緊急時応急措置指針番号 : 1 2 7
 輸送の特定の安全対策及び条約 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実にする。

国際規制

運輸規制情報

Proper Shipping Name : Combustible Liquid, N.O.S. (Isopropanol Solution)
 Hazard Class : Combustible liquid
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : UN1993
 Packing Group : III

航空規制情報

Proper Shipping Name : Flammable Liquid, N.O.S. (Isopropanol Solution)
 Hazard Class : 3
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : UN1993
 Packing Group : III

海上規制情報

Proper Shipping Name : Flammable Liquid, N.O.S. (Isopropanol Solution)
 Hazard Class : 3
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : UN1993
 Packing Group : III

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類：クラス 9 (その他の危険物質)、国連番号：3 3 1 6

15. 適用法令

化学物質管理促進法 (P R T R) : 該当せず
 労働安全衛生法 : 第2種有機溶剤等(施行令別表第6の2・有機溶剤中毒予防規則第1条第1項第4号)イソプロピルアルコール
 危険物・引火性の物(施行令別表第1第4号)その他の引火点0℃以上30℃未満のもの
 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号・別表第9)
 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号・別表第9)
 プロピルアルコール 政令番号:494 20%
 水酸化カリウム 政令番号:316 1%
 毒物及び劇物取締法 : 該当せず
 化審法 : 優先評価化学物質(法第2条第5項)イソプロピルアルコール
 船舶安全法 : 引火性液体類(危規則第3条危険物告示別表第1)その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)
 航空法 : 引火性液体(施行規則第194条危険物告示別表第1)その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)
 港則法 : その他の危険物・引火性液体類(法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表)イソプロパノール

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C201216-M00850-1

製品名:銅 ポンプカラリメーター用試薬 COPPER2 946ml

海洋汚染防止法 : 有害液体物質 (Y類物質) (施行令別表第1) イソプロパノール 水酸化カリウム溶液
水質汚染防止法 : 指定物質 (法第2条第4項、施行令第3条の3) 水酸化カリウム

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company MSDS No. M00850 (Copper 2 Reagent)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC-2013 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2014 および Z7253-2012

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実施を前提としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。